

Wharfedale DOVEDALE(with Stand)発売

Wharfedale からフラッグシップスピーカーシステム「DOVEDALE(with Stand)」が発表された。価格はスタンド込み ペア¥1,375,000 (税込)。発売時期は3月上旬。

Wharfedale のフラッグシップスピーカーシステム「DOVEDALE」は、Wharfedale 社創立 90 周年の記念モデルとして、技術的にオリジナルであった DOVEDALE を大幅にブラッシュアップしつつ、往年のクラシックなオリジナル DOVEDALE モデルと同様のプロポーションを保って Made in UK で復刻したモデル。その特長は以下の通り。

●忠実にオリジナルモデルを再現した3ウェイスピーカー
、高度な技術が求められる嵌め込みフロントバッフルと Wharfedale の伝統的な布製グリルが特徴的である。DOVEDALE の製造は英国 Hi-Fi の本拠地、ケンブリッジシャー州ハンティンドンで豊富な経験を積んだスピーカーエンジニアの手によって全ての工程を手作業で行っている。

●最新技術のユニットを集中配置設計

非常に硬く強い合成繊維であるケブラーを採用した3ウェイ スタンドマウントモデルで10インチ (260mm) の低音ドライバーと5インチ (130mm) の中音域ドライバーは剛性の高いダイキャストシャーシに取り付けられており、ダイナミックさを備えながら制御された低音出力を可能としている。高音ドライバーは Wharfedale ヘリテージシリーズ (LINTON、DENTON など) で採用されているセラミックマグネットを備えた1インチ (25mm) のソフトドームを採用した。この高音ドライバーは、ソフトドームの背面からの出力を吸収するように減衰されたリアチャンバーを組み込むことで改良されており、これにより共振周波数をクロスオーバー領域より下げる利点があり、高周波性能の滑らかさに影響を与えることなく、高音部のディテールと倍音を最適化する。

●数千時間に及ぶリスニングテストで導いたキャビネットデザイン

キャビネットは、高度な技術を要するフロントバッフル嵌め込み式を採用し各キャビネットの性能をモデリングした結果、精密な形状な内部ブレーシング方式を採用。これによりキャビネット間の共鳴が音楽信号のレベルよりも遥かに低いレベルにまで制御され音楽信号のディテールを干渉することなく、あらゆるソース素材をスリリングかつ自然に再現する。

【主なスペック】

- 形式：3ウェイスピーカーバスレフ式
- 使用ドライバー：25mm ソフトドーム / 135mm ケブラーコーン / 250mm ケブラーコーン
- 周波数特性：36Hz - 20kHz
- 能率：89dB
- 出力音圧レベル：6Ω
- クロスオーバー周波数：560Hz / 2.9kHz
- 寸法・質量：(本体) W370mm×H660mm×D(417+30)mm / 26.2kg
- 寸法・質量：(スタンド) W370mm×H370mm(スパイク込み)×D417mm / 19.4kg

Rocky International